

「通訳ガイドに役立つ 英語小噺と英語落語 in 京都」

好評の『通訳ガイドに役立つ 英語小噺と英語落語』が日常がお笑いの関西で開催されました。



会場： kokoka 京都市国際交流会館 3階 研修室
参加者：13名（会員11名、非会員2名）
京都、大阪、兵庫、愛知、東京、埼玉
講師： 落語家 鹿鳴家英楽（かなりや・えいらく）師匠
社団法人英語落語協会代表理事

会場は琵琶湖疎水記念館、無鄰菴の近く、窓外に緑の東山を臨む広々とした施設で、その名称が語るように、ロビーには交流活動のチラシや看板、喫茶室では色々な言葉が行き交っていました。

今回の研修も英楽師匠のウクレレ漫談で緊張気味の参加者もリラックス。

「日本の歌を英語で歌おう」で懐かしい「上を向いて歩こう」の逸話から皆で合唱。

「自己紹介で印象付けよう」

「英語小噺」

と、緊張もほぐれたところで、「英語でなぞかけ」

作り方をご教授戴いたものの、「はて」「さて」で考え込んでしまいました。

それでも、小噺や落語に6名の方が高座に上がって挑戦。御辞儀にはじまり、顔の向き、声の大きさ、手の使い方、扇子の扱い・・・手取り足取り(?)で ご指導を戴きました。

最後は師匠のフルバージョンの「落語寿限無、時そば」に耳を傾けているうちに、あっという間に16:30のお開きとなりました。

「新たな切り口でのガイディングを考えるヒントを戴いた」「英語落語だけでなく種々の小噺類の例をご提供頂けたのが実際に応用する上で役立つと思いました。」など、今後のガイド活動に参考になりそうです。

